

# 環境報告書（2014年度）

## 地球環境保護活動の推進体制

### 地球環境への基本的な考え方

#### 基本的な考え方

JR西日本は、グループ会社と一体となって地球環境保護に取り組み、持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

#### 行動指針

- I. 私たちは、地球環境にやさしい企業グループを目指し、資源の適正かつ有効な活用を図ります。
- II. 私たちは、地球環境保護のために、技術開発や創意工夫に努めます。
- III. 私たちは、常に地球環境保護を意識して行動します。

JR西日本は、グループ会社と一体となって地球環境保護に取り組み、持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

一人ひとりが取り組む考動エコ

#### 地球温暖化防止の取り組み（省エネルギー）

- 省エネ運転や、駅オフィスの取り組み
- エコステーション実現に向けた取り組み

#### 循環型社会構築への貢献（省資源）

- 駅ごみ・列車ごみのリサイクル
- 鉄道資材発生品の3Rの推進

#### 地域・自然との共生

- 生物多様性保全に向けた取り組み
- 鉄道の利便性向上
- 社会貢献活動

#### リスク回避の取り組み

- EMS
- 法令遵守
- 環境リスク事象防止

### 地球環境保護活動の推進体制

平成10年に「地球環境保護に対する基本的な考え方」を定め、鉄道本部長を委員長とした「地球環境委員会」のもと、法令順守を基本とした環境管理を推進し、環境汚染事故の防止、環境負荷の低減に努めてきました。

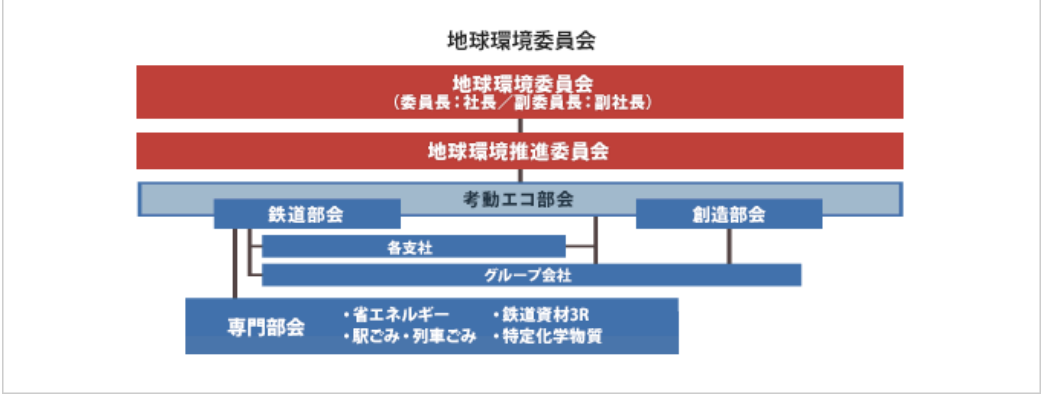
平成20年には、地球環境保護に対する企業の社会的責任を踏まえ、JR西日本グループ全体で取り組むため、委員長を社長とする体制に変更し、

- CO<sub>2</sub>削減に向けた地球環境保護の取り組みを、JR西日本グループ全体で積極的に推進
- 社員一人ひとりが、自ら考え、自ら地球環境保護に向けて行動する「考動エコ」の推進

という重点目標を掲げました。

また、重点目標の取り組みを部門ごとに推進するため、「鉄道部会」（鉄道部門）、「創造部会」（ホテルや物販飲食など鉄道関連事業部門）、「考動エコ部会」（グループ全体）の3部会を設置しました。

お客様に一番近い現場の取り組みを支援・指導する支社等においても、支社長等を委員長とする「支社地球環境委員会」を設置し、現場の環境管理の推進に重点を置き、取り組みを進めています。



\*当社では法令等の遵守について「遵守」の漢字を用いていますが、地球環境分野においては、ISO等の認定機関である財団法人日本適合性認証協会の指針に基づき「順守」を用いています。